



府中二小だより

令和5年度 No.5
令和5年7月20日
府中市立府中第二小学校
校長 忍足 留理子
電話 042-361-9002
児童数 1118人

豊かな体験を

校長 忍足 留理子

長く続いた新型コロナウイルス感染症対策も、5月8日に5類に変更され、様々な取組が見直されました。今までなかなか進めることができなかった学校行事や地域連携も、制限を設けずに実施できることが増えてきました。5月末に実施した運動会では、前後半の入れ替えはあったものの、参観人数制限は行わず、地域・家庭の皆様にご覧いただきました。また、6月の学校公開でも時間・人数制限を行わず、子供たちの学習の様子をご覧いただきました。さらに、4年ぶりの開催となったくらやみ祭りや浅間地区青少対主催のスポーツフェスティバルなどでは、地域行事に参加する子供たちの姿が多く見られました。コロナ禍前の日常が戻りつつあることを嬉しく思います。



さて、「満天の星を見たことがない」「木登りの経験がない」など子供たちの様々な体験不足が指摘されています。これらのことは、かつて日常生活の中で自然のうちに体験していました。今では、社会や自然環境の変化もあって、こうした経験を味わわないまま成長している子供たちの実態が見られます。コンピュータの発達により、私たちの生活は格段に便利になりました。最近では、生成AI（Chat GPT）というものが現れ、指示した事をわずかな時間で回答してくれたり、原稿を作ってくれたりします。このことは作業効率を考えると有効な代物かもしれませんが、しかし、子供たちの発達段階では懸念されるところがあります。思考力を高めたり、悩んで作り上げたりする達成感や成就感を味わわせられるかは疑問が生じるところです。これを作製した会社は、そのようなことも考慮してか、13歳未満の子供たちに制限を設けています。一方、コンピュータゲームやゲームソフトの普及によって、バーチャルな世界で物事を考え、理解してしまう傾向も見られます。本物や実物よりも人工のものや仮想現実の世界を信じてしまうことさえあります。子供たちにとっては、よい時代でもある一方、危険と隣り合わせの時代とも言えます。今はそのような時代ですが、昔から「聞くことは忘れること。見ることは覚えること。なすことはわかること。」と言われてきました。アメリカの教育学者ジョン・デューイも「子供たちは、なすことによって学ぶ。」と、直接体験することの重要性を主張しました。人間として成長するうえで、体験のもつ意義を改めて確認したいものです。友達とのかかわりや社会、自然の中での体験活動を通して、自分と向き合い、他者に共感したり社会の一員であることを実感したりして、思いやりの心や規範意識が育まれます。体験は、体を育て、心を育てる源であり、人間的人格形成に重要な影響を及ぼすものです。

子供たちにとっては、明日から待ちに待った夏休みになります。単なる休みにするのではなく、親子でよく話し合わせ、今年の夏はどのような休みにするか一緒に考えてほしいと思います。そして、この39日間の夏休みが、目的をもち、価値ある体験をたくさん積むことのできる時間になることを願っています。

1学期の集会活動

二小では毎週水曜日を中心に、様々な集会活動が行われています。集会委員会による「お楽しみ集会」だけでなく、今年度からは、各委員会による集会も行われています。1学期間だけで8回の集会が行われました。その中でも、6月に行われた「猛獣狩り集会」では、いろいろな学年が直接混ざり合いながらゲームを楽しみました。感染症対策のため異学年交流が難しい3年間を過ごしてきた子供たちでしたが、関わり合う喜びを感じながら楽しむ姿が見られ、少しずつコロナ禍以前の活動へ戻ってきたと感じます。

また、図書委員会では読書週間に合わせて、図書集会を行いました。図書室の豆知識や図書室の正しい使い方などをクイズにすることで、全校児童が改めてルールを確認する機会となりました。2学期以降も、児童の自治的、自発的な活動を通して、充実した集会活動となることを期待しています。



図書集会でのクイズ

地区子ども会

7月15日(土)に、今年度初めての地区子ども会を行いました。事前に地区長が集まり、当日の流れの確認を行いました。1000人以上が動く行事ということもあり、混乱が予想されましたが、地区長の6年生を中心に下級生に声を掛けてくれたおかげで、スムーズに地区子ども会を進めることができました。各地区で登校の仕方について話し合い、安全について一人一人が考えました。

ロータリー作文

4月から5月にかけて、2～6年生の児童が府中ロータリー作文に取り組みました。今年度のテーマは、「大切にしていること・大切にしたいこと」でした。府中市内から多くの作品が集まる作文コンクールにおいて優秀な成績を収めた児童を紹介します。(敬称は省略させていただきます)



令和5年度 校内研究について

今年度の校内研究の教科は国語科です。「自分の考えを言葉で表現し、学び合う児童の育成～国語科「話すこと・聞くこと」を通して～」という研究主題のもと、年間4回の研究授業を行い、教職員一丸となって授業力向上に努めています。

ききかた

- ㊦いてをみて
- ㊧っしょうけんめい
- ㊨なずきながら
- ㊩がおで
- ㊪わりまで

はなしかた

- ㊫んたんなことばで
- ㊬こえるこえで
- ㊭ちをおおきくあけて
- ㊮っしていそがず
- ㊯とばづかいはていねいに

子供たちの力を高めていくために、現在各学級には「話すこと・聞くこと」のポイントを示したカードを掲示しています。授業中はもちろん、日々の学校生活においても、このポイントを意識して友達とコミュニケーションが図れようように声を掛けています。ぜひ、ご家庭でもお子さんとの会話の際に、一緒に意識していただければと思います。

令和5年度 水泳学習

コロナ禍で十分に水泳学習の時間が確保できない年が続きましたが、今年度は、数年ぶりに学年全体で水泳の学習を実施することができました。水着を持って登校する子供たちからは、水泳の学習を楽しみにしている様子が伝わってきました。また、今年度は検定も実施し、それぞれ水泳のめあてを立てたり振り返りを行ったりしながら取り組む様子が見え、うかがえました。

夏季休業期間(7/24～28)にも、学年ごとに夏季水泳指導を実施します。限られた時間にはなりますが、この夏、一人でも多くの子供たちが、水の中で浮いたり泳いだりする体験を通して充実した学びができたなら嬉しいです。健康づくりの一環として、たくさんの参加をお待ちしています。

ポット苗移植について

二小の子供たちは、二小の大きな緑の芝生で元気いっぱい体を動かしています。6月27日(火)に、ポット苗移植を行いました。当日は、気温の高さが心配されましたが、地域の皆様、ボランティアの皆様、PTAの皆様など、様々な方に熱中症への配慮とご協力をいただいたおかげで、無事に終えることができました。移植を行った場所には、人がなるべく入らないようにし、早く根付くように養生もしました。これからも二小の芝生をみんなで大切に育てていきます。



2学期は、8月29日（火）から始まります。

月 日	行 事 予 定	下 校 時 刻
8月29日（火） ※登校は通常通り	2学期始業式 8:20～ 4時間授業 8:30～11:50 給食なし (持ち物) 上履き・筆記用具・連絡帳・通知表 ぞうきん・防災頭巾・各学年の課題など ※各学年・学級のお知らせでご確認ください。	12:00頃
8月30日（水）	特別時程 4時間授業 給食開始	12:45頃
8月31日（木）	特別時程 4時間授業	12:45頃
9月 1日（金）	通常時程 身長・体重測定（始） 避難訓練（9:10 地震） 起震車体験（3年、仲よし）	/

連絡とお知らせ

- ・夏季休業日中、急な転出や引っ越しが決まりましたら、速やかに学校に連絡して、転学等の手続きをお願いします。校区内転居の場合も必ずお知らせください。
- ・万が一、お子さんに大きな事故などがあった際は、すぐに学校へお知らせください。夏季休業日中も学校閉庁日（8月9～14日）と土日以外は職員が勤務しています。

◎夏季水泳指導

7月24日（月）1・2年生（水遊び）
7月25日（火）3年生（着衣水泳）
7月27日（木）4年生（着衣水泳）
7月26日（水）6年生（着衣水泳）
7月28日（金）5年生（着衣水泳）

◎6年生「日光林間学校」

8月2日（水）前日健診
8月3日（木）～5日（土）

◎青少年音楽祭（ウインドオーケストラ・和太鼓クラブ出演）

8月26日（土）府中の森芸術劇場（予定出演時間）
和太鼓クラブ 10:20頃 ウインドオーケストラ 11:30頃

西側トイレ工事について

トイレの全面改修工事が行われます。二小は規模が大きいため、今年度と来年度の2年間（主に夏休みにかけて）で工事が行われます。今年度は西側の2階～4階のトイレを改修します。それに伴いまして、西側昇降口、印刷室、湯沸室も含め校舎への出入りに制限がかかります。また、工事用車両も多数入ります。安全に気を付けて登校・来校してください。

○期間 令和5年7月16日（日）～令和5年10月31日（火）

※この期間中は東側トイレのみ使用できます。工事が終了次第、使用できるようになります。

※夏季水泳指導期間中（7月中）は誘導員が安全を確保します。

※個人面談中を含め、大きな音が出る作業があります。大きな音が予想されるクラスの個人面談は場所の変更をする予定です。当日、東側昇降口に会場変更のお知らせを掲示します。ご確認ください。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。